



平成28年7月7日

各位

上場会社名 株式会社 KG情報
 代表者 代表取締役社長 益田 武美
 (コード番号 2408)
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 三上 芳久
 (TEL 086-241-5522)

第2四半期業績予想と実績値との差異、通期業績予想の修正及び第2四半期末剰余金配当の決定並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年1月15日に公表した平成28年12月期における第2四半期連結業績予想と実績値との差異、通期連結業績予想の修正及び第2四半期剰余金配当の決定並びに期末配当予想の修正をいたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年12月21日～平成28年6月20日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,291	243	254	159	22.05
今回修正予想(B)	2,008	220	231	148	20.53
増減額(B-A)	△282	△23	△23	△10	
増減率(%)	△12.3	△9.6	△9.2	△6.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年12月期第2四半期)	2,114	245	253	154	21.37

平成28年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年12月21日～平成28年12月20日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,834	676	702	440	60.91
今回修正予想(B)	4,050	465	492	309	42.84
増減額(B-A)	△783	△211	△209	△130	
増減率(%)	△16.2	△31.2	△29.8	△29.7	
(ご参考)前期実績 (平成27年12月期)	4,199	450	464	277	38.36

修正の理由

当社グループは、既存事業の育成及び見直し、新規エリアへの進出等により、各分野において事業拡大を基本方針として当事業年度を開始いたしました。第2四半期累計期間には、求人関連情報では、フリーペーパーの既存エリアでのシェア拡大、インターネット事業の強化及び新規エリアへの進出等に取り組みましたが、競業他社の攻勢もありフリーペーパーの既存エリアでのシェアが思うように回復せず、インターネット事業や九州を中心とした新規エリアの営業収益も、震災の影響も加わったことにより、伸びてはいるものの当初計画を下回って推移しました。ライフ関連情報では、プライダル関連情報における新規サービスへの取組み及び住宅関連情報での家づくり相談・紹介サービスの強化等を実施しました。家づくり相談・紹介サービスにつきましては、認知度の高まりにより計画どおり進みましたが、プライダル関連情報における新規サービスのスタートが当初計画より遅れたこと等により、大きく計画を下回ることとなりました。

営業費用については、人件費を中心とした固定費の抑制に取り組みましたが、営業収益の減額分を補うまでには至らず、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は前回発表予想を下回ることとなりました。

第3四半期、第4四半期会計期間については、現在の取り組みをよりスピード感を持って実施しつつ、必要に応じて見直しを行うことにより業績は徐々に改善するものと考えております。しかしながら、現状を大きく打開するには今しばらくの時間を要するものと予想しており、通期連結業績予想は、第2四半期連結累計期間と同様、営業収益、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益ともに前回発表予想を大きく下回る見込みであります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成28年1月15日発表)	—	10.60	—	14.80	25.40
今回修正予想	—	—	—	10.60	20.80
当期実績	—	10.20	—		
前期実績 (平成27年12月期)	—	10.40	—	9.20	19.60

(注)平成27年12月期第2四半期末配当金の内訳
 平成27年12月期期末配当金の内訳
 平成28年12月期第2四半期末配当金の内訳
 平成28年12月期期末配当金予想の内訳

普通配当 5.40円 記念配当 5.00円
 普通配当 4.20円 記念配当 5.00円
 普通配当 5.20円 記念配当 5.00円
 普通配当 5.60円 記念配当 5.00円

修正の理由

当社は、株主に対する利益還元を経営上の重要課題のひとつと認識し、業績に対応し、かつ安定的な配当を継続することを基本方針としており、当面の配当性向を25%と定めております。

上記「業績予想の修正について」の、当第2四半期連結累計期間における1株当たり四半期純利益実績及び通期業績における1株当たり当期純利益予想に基づき、第2四半期末配当金額を決定し、期末配当金額予想を修正することといたしました。なお、平成28年1月15日に公表した記念配当の変更はありません。

(注)本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき将来予測を判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

以 上